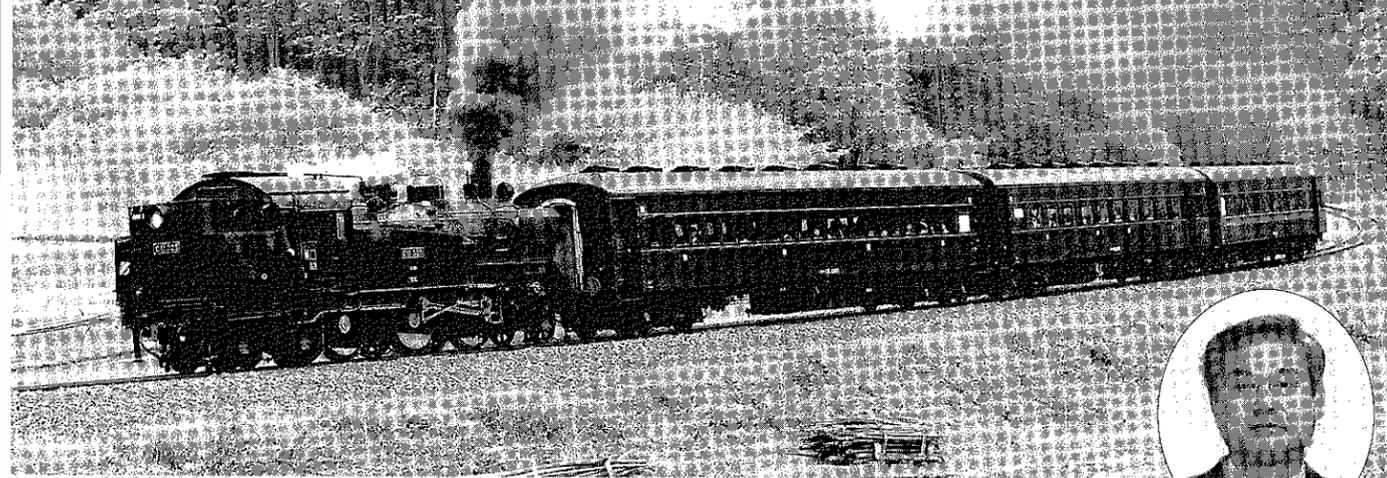


# 新春

国労東日本本部役員一同



## 2005年を飛躍の年にしよう

執行委員長 佐藤 勝雄

組合員・家族の皆さん、新年明けましておめでとうございます。気持ちも新たに新年を迎えたことと思います。また新潟県中越震災に罹災された組合員・家族の皆さんの一日も早い復興を念じてやみません。国労東日本本部は昨年九月、「配属12事件」の一括和解による解決を実現し「健全かつ正常な労使関係の確立」に向けた一歩を踏み出しました。配属事件の和解は、会社に対し誠意ある取り組みを強く求める組合としての意思表示であり、引き続き国労組合員の意識から不公平感を取り除くよう一層の努力を求めるシグナルでもありました。配属事件の和解の影響は「差別職場ベンディング」の廃止等の実現となって現れ、一二月には中労委より「昇進事件を含む全事件の和解」協議が打診され、この「和解協議」打診に労使双方誠実に対応していくことにも現れています。「国労がJR東日本の発展にとって重要な組織であり、信頼に値する組合である」という認識が浸透してきており、「信頼の芽」を「労使関係の回復の芽に育てよう」という中労委関係者の熱意がひしひしと伝わってきています。中労委が不偏不党であることは言うまでもありませんが大局に立った動きと受けとめ、国労東日本本部は「和解解決・正常な労使関係の確立」の流れを一層加速させていくことを今年の最大の課題と致します。

またこの取り組みは最高裁判決やILO勧告を受けた「新たな情勢」の中での一〇四七名不採用問題の政治解決にとっても重要な意義を持つものです。国労はILO勧告に基づき「政治的・人道的」見地からの早期解決を求めて闘っていますが、不採用問題の発生した遂行過程を



港区新橋5-15-5  
交通ビル  
国労東日本本部  
発行責任者 佐藤 勝雄  
編集責任者 伊藤 隆夫

No.621 定価 20円

2005年

1月1日

## 新春 特別号



省みれば、JR各社が全く無関係で扱われるはずはありません。私たちは引き続き解決に必要不可欠な環境・条件づくりに取り組むことが求められています。

国労東日本本部は「JR東日本・グループ」に対する初の政策提言、「ニューフロンティア21計画」に対する「検証と提言」を公表しました。

「提言」は日本の総合交通政策の中にあつて、社員が共に誇りとするJR東日本のあるべき姿を描き出し実現すべき課題を明らかにしたものです。

国労組合員がJR東日本グループに働く社員と共に、地域の人々・利用者と手を携えて公共交通機関の雄としてのJR東日本を地域社会と共に発展させていく運動の手引き書です。雇用確保と労働条件の改善は労働組合の最大の使命です。そのために「提言」は、JR東日本の施策の検証の上に労働組合の立場から「会社作り」と「人づくり」を提言したものです。今年、「国鉄」を全く知らない一八歳の若者が希望を持って入社します。未来志向の国労の「提言」が二万人を越えた平成社員のアイデンティティとして、また安全安定輸送と利用者へのサービスに寄せられる「信頼」を得るべく、「仕事総点検運動」と一体のものとして活用していただくことを期待します。

日本は一九九二年PKO協力法案ができてから二年で占領軍の一角を占め、イラク出兵は「人道支援・復興支援」の名目のまま多国籍軍に進むなど歴史の分岐点に立っていると思います。

世界の平和秩序の土台をなし、日本への武力攻撃に対する無言の圧力として存在していた国連憲章より、日米軍事同盟を優先した結果、「平和の国、戦争をしない国」という国際社会で築き上げてきた名誉ある地位と信頼を失墜させ、日本を紛争当事国にしてしまいました。平和憲法に対する「改悪」攻撃を阻止するために全力をあげましょう。そして再び国連憲章が優先する世界平和を作り上げていかなければなりません。国労東日本本部はその先頭に立ち奮闘したいと思います。

組合員・家族の皆様のご健勝を祈念し新年の挨拶と致します。

二〇〇五年

元旦

### 新潟中越地震カンパ！ 一千万円を集約！

新潟中越地震で取り組んだ支援カンパは、短期日にもかかわらず一千万円の集約を図ることが出来ました。

東日本本部は、一月四日、全日本委員長（仙台地本は書記長）が一堂に会して被災四地本（新潟・東京・長野・秋田の各地本）委員長に、それぞれ贈呈することが出来ました。

また、未集約分があれば引き続きご協力をお願いします。

### 御礼

本格的な雪を目前にして、今も余震が止みません。不安に脅える被災者は「あらためて人の優しさにふれた思い」と話しています。カンパをお寄せいただいた組合員の皆さんに対し被災四地本を代表して心より感謝申し上げます。

国労新潟地本 執行委員長 守橋 久仁雄



12月14日に行われた被災四地本へのカンパ金贈呈

